

【プロフィール】

<p>取得学位、 資格</p>	<p>統計官 総務省統計研修所 1974 年 経済学士 東京経済大学経済学部経済学科 1982 年 経営学修士 (MBA) 筑波大学大学院経営・ 政策科学研究科経営システム科学専攻 1995 年 IRCA (ISO 品質マネジメントシステム) 審査 員 2010 年</p>	
<p>専門分野</p>	<p>実用教育、経済学【SNA (国民経済計算体系)・経済調査解析、産業連関分析、 国際価格分析、産業政策等】、経営学【マネージメント、マーケティング、人財 育成等】、統計学、経営コンサルタント (ISO 等)</p>	
<p>研究分野</p>	<p>21 世紀の地域大学教育のあり方、産官学の経験からのリーダー人財育成等、マ ネージメント・マーケティング等</p>	
<p>研究職歴</p>	<p>経済企画庁経済研究所専門調査員 1982 年～1984 年 (財) 国際価格構造研究所次長兼研究部長 1994 年～1997 年 (株) 沖縄銀行執行役員・沖縄銀行調査マーケティング室長 2000 年～2004 年 (株) おきぎん経済研究所代表取締役社長 2004 年～2008 年 立命館アジア太平洋大学グローバルビジネスリーダー育成プログラム開発委員 2008 年～2009 年 沖縄キリスト教学院大学人文学部英語コミュニケーション学科特任教授 2010 年～2013 年</p>	
<p>業務監査歴</p>	<p>ISO9001 (品質マネジメントシステム) 審査員 2008 年～2012 年 国立大学法人琉球大学監事 2014 年～2015 年</p>	

【研究活動業績】

<p>研究業績 (共著本)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 「国民経済計算の展開」山下横浜国立大学教授等編著 同文館 「内外価格差とデフレ経済」白川立命館大学教授編著 通産調査会 「公共料金2000」中条慶応義塾大学教授編著 通産調査会 「国別城郭・陣屋・要害台場辞典」日本城郭史学会等編 東京堂出版 「21世紀の九州・山口経済社会辞典」九州経済調査協会編
<p>研究業績 (単著・編著本)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 「琉球城紀行」三浦クリエイティブ (外部サイトへ) 「沖縄けいざい風水」おきぎん経済研究所編 琉球新報社 「沖縄銀行50年史」沖縄銀行
<p>研究業績 (論文)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 「国際産業連関表の作成と利用 (III) 第6章工業統計調査と新SNA」

	<p style="text-align: center;">アジア産業連関表シリーズNO22 アジア経済研究所</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 「消費者向けサービスの内外価格差の実態」流通とシステム (第85号) (財) 流通システム開発センター 3. 「簡便 I-O 推計による日本経済」菊池青山学院大学教授共著 環太平洋産業連関学会 4. 「環境レポート」 おきぎん調査月報 沖縄銀行 5. 「21世紀の沖縄情報産業を担う女性」経理情報 中央経済社 6. 「3つの世界を駆け抜ける老舗企業」九経調レポート 九州経済調査会 7. 「雇用関連統計から見る新たな雇用戦略」経済統計研究経済産業統計協会
(エッセイ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「仕事の余白」「紙面批評(新報を読んで)」琉球新報 2. 「オフィスの窓から」沖縄タイムス 3. 「建設論壇：沖縄の建設業の夢視点」沖縄建設新聞 4. 「巻頭言(型から形)」ニュースレターNIAC(財)南西地域産業活性化センター
(論文引用等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「産業連関分析ハンドブック」宍戸駿太郎監修 東洋経済新報社「産業連関分析視点による土産品に関する考察」PAPAIOS 学会第13回大会論文が引用 2. 「沖縄誰にも書かれなかった戦後史(下) 集英社文庫」 P51 に(前職：おきぎん経済研究所社長として)掲載
社会貢献活動等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 通商産業省研修所講師 1982年～1997年 2. 総務庁統計研修所講師 1995年～2002年 3. 沖縄国際大学商経学部非常勤講師 1999年～2002年 4. 沖縄県経営者協会アドバイザー・産業振興開発委員 2000年～2008年 5. 沖縄県経済振興開発委員会・専門委員 2000年～2002年 6. 沖縄県自治研修所講師 2001年～ 7. 沖縄県工芸産業振興審議会委員 2001年～2003年 8. 沖縄県対米請求権事業協会審査委員 2002年～2008年 9. 沖縄県産業振興公社評議委員 2002年～2004年 10. 琉球大学理学部 非常勤講師 2002年～2004年 11. 沖縄県チュラ島ブランド創設検討委員会委員長 2003年 12. 沖縄総合事務局管理者研修講師 2004年～20013年 13. グローバル・ベンチャースピリッツ人材育成事業審査委員長 2004年～2006年 14. 沖縄県ビジネス大賞審査委員 2004年～2006年 15. 沖縄経済同友会常任幹事(観光委員会委員長) 2006年～2008年 16. ISO9001 テュフラインランドジャパン審査員 2008年～2011年 17. 琉球大学観光産業科学部 非常勤講師 2008年～2010年 18. 浦添市てだこ市民大学講師 2009年～ 19. 社会資本整備審議会専門委員(国土交通省) 2010年～20014年 20. 沖縄県建設産業ビジョン検討委員会委員 2012年9月～2013年3月 21. 琉球大学生活協同組合特定監事 2016年～2017年 22. 沖縄県生活協同組合連合会監事 2016年～2017年

<p>所属学会</p>	<p>環太平洋産業連関学会 (2016年5月退会) 国民経済計算研究会 日本統計学会 (2016年5月退会) 日本城郭史学会 沖縄民芸協会</p>
<p>【最近の地域社会貢献事業】</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 那覇市倫理法人会モーニングセミナー講演「国のあり方、型から形へ 求められるリーダー像(那覇編)」ロワジールホテル 2011年9月28日 2. 沖縄県印刷懇話会講演「沖縄経済の現状と課題」ホテルロイヤルオリオン 2011年10月20日 3. 第35回沖縄の産業祭り 沖縄テレビ・コメンテーターとして生出演 2011年10月21日 4. 沖縄県庁・万国津梁産業人材育成事業業務委託業者選定委員会委員 2011年10月～2012年3月 5. 沖縄総合事務局・産業人材育成方策等検討委員会座長 2011年10月～2012年3月 6. (株)近代美術 新春職員講話「新たな経済社会の見方」 2012年1月7日 7. 沖縄 NUA ユーザー会新春例会講演「我が国経済を展望する」ロワジールホテル 2012年1月13日 8. 内閣府沖縄総合事務局管理者研修「沖縄経済の現状と課題」 2012年1月19日 9. 瑞泉酒造株式会社社員研修会「沖縄経済社会の展望～マーケティング視点からの泡盛業～」 2012年6月16日 10. 内閣府沖縄総合事務局 沖縄ブロック国土交通研究会講師 特別講演「沖縄経済社会の展望」 2012年7月13日 11. 沖縄県建設産業ビジョン検討委員会委員 2012年9月～2013年3月 12. 沖縄県自治研究所第35回市町村管理者研修講師「沖縄経済の現状と課題」 2013年8月1日 13. 浦添市てだこ市民大学講義「経済を視るポイント」 2013年9月26日 14. 第37回沖縄県自治研修所市町村管理者研修 「沖縄経済の現状と課題」(管理者としての職務・役割・幅広い意識啓発) 2014年7月22日 15. 平成26年度浦添市てだこ市民大学コミュニティビジネス・地域振興学部講義「経済社会を視るポイント」 2014年9月25日 16. 平成26年度後期 琉球大学特別講義(監事)『大学で何を学ぶか』 (産・官・学の経験からの大学の学びの意味) 2014年10月22日 17. 平成27年度後期 琉球大学特別講義(監事)『大学で何を学ぶか』 (沖縄の城(グスク)から学ぶことは) 2015年10月28日 18. 公認会計士協会 沖縄支部 卓話 「時を超えた新たなステージへのヒント」 2016年5月19日 19. 沖縄ハワイクリーンエネルギー協力推進事業推進委員会委員 2016年

8月～2017年3月



【全国ベース社会貢献事業】

1. 経済産業大臣官房調査統計グループ職員研修「経済社会を見る視点と経済統計の役割」 2012年3月9日 経済産業省会議室



【高・大連携事業】

1. 長野県立蘇南高等学校講演 「やさしい経済の見方・考え方」1年生対象(産業社会と人間) 2011年9月8日
2. 蘇南高校HP「こんにちは蘇南高校です」で掲載
3. 沖縄県立西原高校出前講座 「やさしい21世紀経済社会の見方・考え方(前半)」2011年12月12日(2年生:健康科学コース)
4. 沖縄県立西原高校出前講座 「やさしい21世紀経済社会の見方・考え方(後半)」2012年1月23日(2年生:健康科学コース)
5. 長野県蘇南高等学校 講義 「やさしい経済の見方・考え方、中国経済事情」 2012年9月17日



【モットー】

- 「職場こそ人間大学：いろんな個性を持った人が働いている。この生きた総合学習の場で、給料までいただける。日々刻々、謙虚に学ばなければもったいない。」
- 「学問は実践して初めて学ぶことになる」 中江藤樹
- 「知識だけではなく実践力のある見識を持った学生」の創出
- 「孤に徹し、衆と和す」
- I walk slowly but I never walk backward.